



2021年11月8日

各位

会社名 株式会社ミズホメディー
 代表者名 代表取締役会長兼社長 唐川 文成
 (コード番号：4595 東証第二部)
 問合せ先 取締役経理部長兼総務部担当 佐々木 寛
 (電話番号：0942-85-0303)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年8月10日に公表しました2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年12月期 通期業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2021年8月10日公表)	11,358	4,747	4,751	3,486	366.03
今回修正予想(B)	13,062	6,362	6,364	4,588	481.74
増減額(B-A)	1,703	1,614	1,612	1,102	—
増減率(%)	15.0	34.0	33.9	31.6	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	4,205	416	415	306	32.16

(2) 修正の理由

第3四半期累計期間の実績につきましては、新型コロナウイルス感染症の夏場の第5波は過去最大の規模となり、想定以上の大きな波となりました。この結果、「スマートジーン SARS-CoV-2」は高い需要が継続し、売上高は計画を上回りました。また、これに伴う売上構成比の変化や経費節減等により、利益は計画を大きく上回りました。

通期業績予想につきましては、第3四半期累計期間の実績を踏まえ、また、直近の実績及び以下の前提条件に基づき算定しております。

新型コロナウイルス感染症につきましては、過去最大の波となった第5波は、幅広い年代へのワクチン接種が進むなか、急速に収束しました。この第5波に続く第6波は、今後、再拡大の兆しが現れたとしても、年内の感染拡大は抑制されるという前提のもと、第4四半期会計期間の「スマートジーン SARS-CoV-2」の予想出荷数は、約18万テスト(第3四半期累計期間は計99万テスト)と見込んでおります。

また、インフルエンザ検査薬につきましては、インフルエンザの現時点での国内外の流行状況を踏まえ、年内には顕著な流行の兆しは現れないという前提に基づき算定しております。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年12月期配当予想の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年8月10日公表)	—	60.00	110.00
今回修正予想	—	95.00	145.00
当期実績	50.00	—	—
前期実績 (2020年12月期)	0.00	10.00	10.00

(2) 修正の理由

当社は、業績に対応した配当を行うことを基本としつつ、配当性向、企業体質の一層の強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などを総合的に勘案して決定する方針を採っております。この方針に基づき、配当性向30%（年間）を目標として配当を実施するよう努めております。

通期業績予想の修正という結果を踏まえ、2021年12月期の期末配当予想につきましては、1株当たり60円から35円増額し、95円（中間配当金50円と合わせ年間配当金145円、配当性向30.1%）に修正させていただきます。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる場合があります。

以上